

平成 25 年 4 月 26 日

各 位

上場会社名	s a n t e c 株式会社
代表者	代表取締役社長 鄭 台 鎬
(コード番号 :	6 7 7 7)
問合せ先責任者	業務部管理グループ長 水島 大介
(TEL	0568-79-3535)

特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、このたび、特別損失として減損損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業用資産にかかる減損損失の計上について

当社の光部品関連事業が属する通信市場においては、スマートデバイスの世界的普及を受け、通信事業者が無線設備に重点投資する傾向が継続しております。また、次世代技術への端境期にあることも、従来型設備への投資を踏みとどまらせる要因となっており、同事業が赤字状態から抜け出すにはもう少し時間がかかるものと考えております。

こうした状況を踏まえ、今般、同事業の保有する事業用資産の帳簿価額について、将来キャッシュ・フローの現在価値にまで減額し、当該減額分、81 百万円を減損損失として平成 25 年 3 月期の特別損失に計上いたします。

2. 遊休資産にかかる減損損失の計上について

当社の保有する遊休不動産（愛知県瀬戸市および宮崎県西都市）について将来の回収可能性を検討した結果、減損損失 1 百万円として平成 25 年 3 月期の特別損失に計上いたします。

3. 今後の見通しと通期業績への影響

光部品関連事業においては、しばらく厳しい環境が続きますが、当社グループにおいては、いち早く次世代高付加価値製品を市場に送り出すべく精力的に研究開発活動を継続しており、中長期的には再び収益力を回復するものと予想しています。また、今期の減損処理は、来期以降のコスト負担の軽減につながり、競争力・収益力の改善につながるものと考えております。

平成 25 年 3 月期の連結業績への影響につきましては、本日発表の「業績予想の修正のお知らせ」をご覧ください。

以上